

令和7年5月28日

校内有志活動メンバー希望生徒

保護者様

泉大津市立小津中学校

校長 高橋 敏也

校内有志活動メンバー ルールメイカー・コンパスデザイナー申込みについて

本校では、生徒主体の学校づくりの一環として、「ルールメイキング・プロジェクト」「学校のコンパスづくり」という活動を行っております。いずれも、生徒自身が学校のルールや学校の方向性を考え、対話を重ねながら、よりよい学校をともにつくる取り組みです。これまで両活動については特段申込み等を必要としていませんでしたが、さらなる活動の充実に向けた生徒の話し合いにより、今年度より申込みによる参加確認を行うこととなりました。なお、一定期間の活動を行った生徒には、学校長名による任命書を交付いたします。

下記の主旨をご理解いただき、保護者ご確認のうえ、改めて活動参加を希望する場合は申込書の記入・提出をお願いいたします。

記

1 ルールメイカーによるルールメイキングについて
ルールメイキングプロジェクト(RMP)は、生徒が自分たちの手で校則や学校生活のルールの見直しを行う活動です。この活動を行う有志メンバーが「ルールメイカー」です。これまで標準服や学習用端末の使用、髪型・化粧のルールなど、様々な日常のルールについて、その意味を問い直し、教員や保護者、地域の方々や企業の方と対話を重ねながら提案・改善を行っています。

関西校則見直しイベント「るるカフェ」2024



2 コンパスデザイナーによる学校のコンパスづくりについて
コンパスデザイナーは、生徒主体となり作成する学校のビジョンである「学校のコンパス」づくりやその運用を担う有志メンバーです。学校の方向性について生徒会とも連携しながら、全校生徒を巻き込んだ議論を行うとともに、策定されたビジョンの実現に向けた活動を行っています。現在の学校のコンパスは「自芯をもつ」「認め合う」「やわらかさで0から1を創る」の3つの言葉を中心に「卒業時にめざしたい姿」を示すことを中心にしています。直近では教員のあり方をまとめた「先生のコンパス」づくりや、共創プロジェクトのテーマ設定などを行っています。

2025 学校のコンパス



3 活動頻度と内容について

- ・活動は原則として週 1 回程度の放課後ミーティングを中心としています。
- ・両プロジェクトを兼任する生徒が多く、2つの活動のバランスをとりながら進めています。
- ・有志活動のため、学習・部活動・家庭の事情等で参加できない場合は十分に配慮します。

4 活動の意義と成果

これらの活動に参加した生徒は、卒業生を含めて、思考力・表現力・言語能力・主体性の面で大きく成長しています。また、活動を報告したスピーチコンテストでの入賞や、自らの進路選択への自信にもつながるなど、多くの成果が認められます。また教育関係者の関心も高く、本校に頻繁に訪れる視察チームの主要な目的の一つともなっています。

OECD生徒・教師パリ・サミット（2024・OECD本部）

またこれまで、活動参加者は「ルールメイキング関西生徒大会」「ルールメイキングサミット（東京）」、日本 OECD 共同研究の各種関連イベント、OECD（本部パリ）の国際イベント、ポルトガルやウクライナ生徒との交流イベント、教育学会での発表など、校外でも活躍し、社会とつながる貴重な機会を得ています。



5 情報発信と同意事項について

両活動は、紙媒体や WEB サイトで生徒自ら情報発信することを想定しているとともに、オンラインイベントでの発表（録画・アーカイブされることがあります）、メディア取材等の機会が十分考えられます。本申込書提出をもって、原則として写真・動画等が公開される可能性にご同意いただいたものといたします。ただし、イベント・取材等の際にはその都度、本人に出演や掲載の同意を確認します。基本的に露出を望まない場合はその旨を担当までお知らせください。

6 この案内について

今年度よりこのような案内をお配りし、活動の仕組みを整備するに至ったのも、実はルールメイカー・コンパスデザイナーとして活動する生徒たち自身による提案により実現したものです。

【切り取り】

小津中学校 有志活動参加申込書（ルールメイカー・コンパスデザイナー）

☐ 以下の両方またはいずれかに✓をお願いします

☐ ルールメイカーとして校則の見直し活動に参加を希望します

☐ コンパスデザイナーとして「学校のコンパス」づくりの活動参加を希望します

（ ）年 （ ）組 氏名（ ）
保護者氏名（ ） 電話（ ）